

「未来ビークル実現の鍵を握る電池技術」

【概要】地球環境に優しい未来ビークル実現に向けて、大幅な燃費向上・CO<sub>2</sub>排出量削減に威力を発揮する高性能二次電池・燃料電池が注目を集めています。本シンポジウムでは、リチウムイオン電池の生みの親である旭化成・吉野氏からその開発秘話・将来展望を伺い、ハイブリッド自動車用電池の実際の開発ならびに電気自動車への応用展開について、日立ビークルエナジー・堀場氏、三菱自動車・宮下氏にご講演頂くとともに、本学教員による次世代燃料電池要素技術の最新研究紹介を踏まえて、「未来ビークル実現の鍵を握る電池技術」を議論します。

- 日時： 平成19年12月10日（月）13:20～17:00
- 場所： 豊橋技術科学大学 A2講義棟 A2-101  
（地図：<http://www.tut.ac.jp/intr/in01/in0113/index.html>）
- 主催：豊橋技術科学大学 未来ビークルリサーチセンター
- 後援：豊橋市、田原市、豊橋商工会議所、田原市商工会
- 協賛：電気学会東海支部、電気化学会東海支部、IEEE名古屋支部、電気化学会電池技術委員会

時間	プログラム	講演者
13:20～ 13:25	開会の辞	豊橋技術科学大学 学長 西永 頌
13:25～ 13:30	未来ビークルリサーチセンター紹介	豊橋技術科学大学 未来ビークルリサーチセンター 長 福本 昌宏
13:30～ 14:15	【講演1】 「リチウムイオン電池の過去、現在、そして未来」	旭化成（株） グループフェロー、吉野研究室室長 吉野 彰 氏
14:15～ 15:00	【講演2】 「車載用リチウムイオン電池の開発」	日立ビークルエナジー（株） 設計開発本部 主管技師 堀場 達雄 氏
15:00～ 15:10	休憩	
15:10～ 15:55	【講演3】 「電気自動車の可能性と課題 -i MiEVの開発-」	三菱自動車工業（株） 技術開発本部 MiEV 技術部 宮下 拓也 氏
15:55～ 16:25	【講演4】 「燃料電池用新規電解質」	豊橋技術科学大学 物質工学系 松田 厚範 教授
16:25～ 16:55	【講演5】 「ナノカーボンの合成と燃料電池電極への応用」	豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 滝川 浩史 教授 桶 真一郎 助教
16:55～ 17:00	閉会の辞	豊橋技術科学大学 副学長 小林 俊郎

- 参加費： 無料
- 参加申込〆切： 12月3日（月）
- 申込方法： 氏名・所属・連絡先を明記のうえ、E-mailまたはFAXにて下記まで。
- 申込・問合せ先： 豊橋技術科学大学 電気・電子工学系 櫻井庸司